特集
75巻2号

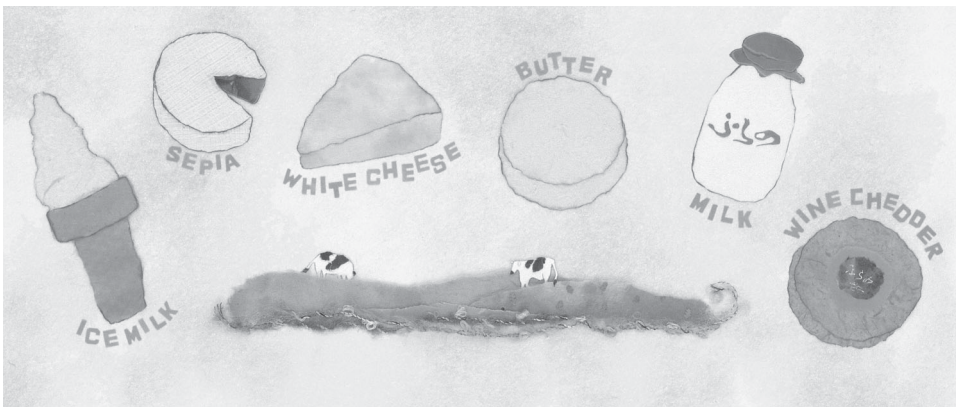
医薬品・ワクチン開発をめぐる諸課題

2009年のパンデミックインフルエンザでは，抗インフルエンザ薬の供給やワクチンの生産が追いつかず，医療現場では混乱を生じました．

一方，予防接種の副反応，血液製剤によるHIV感染や肝炎の問題など，医薬品やワクチンの安全性に対する国民の関心がかつてない高まりを見せる中，がんや特殊疾病に対する新しい医薬品の開発や新たなワクチン使用に関する議論が，国会のみならず地方議会でも取り上げられるようになっています．

本特集では，住民の生命と健康を守るために，公衆衛生従事者として知っておくべき医薬品等の基礎知識と，ドラッグラグやワクチンギャップの問題など，医薬品・ワクチン開発をめぐる近年の課題について取り上げます．

イラストレーション／丹沢裕子



©IGAKU-SHOIN Ltd. 2011